

資料⑥－ 1

平成14年度ISO14001環境目標の達成状況について

平成14年度は認証取得から3年目を迎え、平成14年10月にはシステムの大幅な見直しをおこない、平成15年2月に登録を更新しました。

更新システムでは、3年間の取組結果を踏まえ、自らの事務事業活動における環境負荷低減について、引き続き改善に努めるとともに、新たに、全ての部局において環境に有益な事業を環境目的・目標に定め、地球温暖化防止など地球規模の環境保全や改善を含む施策を積極的に進めてきました。

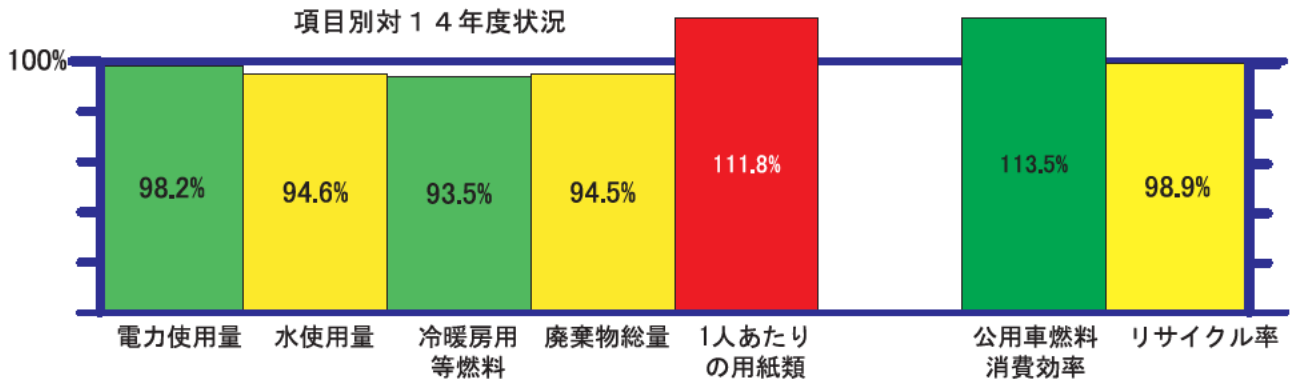
こうした14年度の環境目標の取り組み概要は以下のとおりです。

1. オフィス活動及び施設・設備管理関係の環境目標の達成状況等

オフィス活動、施設・設備関係における主な環境負荷低減実績

区分	13年度実績	14年度目標	14年度実績	削減率	削減量	節減額(千円)	CO2低減量(トンC)	備考
電力使用量(千kwh)	12,328	12,234	12,020	△1.8%	308	△6,903	△30	
水使用量(m3)	117,883	117,443	111,106	△5.4%	6,777	△1,334	△1	
冷暖房用等燃料(kl) (重油換算)	493	492	460	△6.5%	33	3,288	△25	
公用車燃料消費効率(km/1)	9.0	9.0	10.2	13.5%	1.2	△5,078	△36	★
廃棄物総量(t)	911	911	860	△5.5%	51	11	△12	
リサイクル率(%)	81.8%	81.8%	80.9%	△1.1%	—	—	—	★
1人あたりの用紙類購入使用量(kg/人)	65.5	65.5	73.2	11.8%	10.9	7,032	48	★
合計	—	—	—	—	—	△2,984	△56	

★平成14年度からの新規目標



※グラフ中の数値は14年度目標値を100%とした場合の14年度実績の比率

平成14年度グリーン購入の実績

区分	13年度実績	14年度目標	14年度実績
物品	—	100.0%	97.5%
役務(納入印刷物)	—	100.0%	88.7%
役務(清掃資材)	—	70.0%	89.5%

※下半期分

(1) 環境目標の達成状況

平成14年10月の環境マネジメントシステムの更新にあわせ、環境目的・目標の新たな項目や目的・目標の立て方の見直し等を行い、目的・目標を設定しました。

目標として掲げた8項目のうち「廃棄物のリサイクル率」、「職員1人あたりのコピー用紙等紙類使用量（購入量）」及び「みえ・グリーン購入基本方針」に基づく「平成14年度環境物品等の調達方針」の購入実績を除いて、平成14年度目標を達成することができました。

① 廃棄物

廃棄物の分別を徹底した結果、リサイクル率は約80.9%でしたが、目標(81.8%)をわずかに下回りました。

しかし、廃棄物の総排出量は、目標（平成13年度実績）と比較して、約51トン（約5.5%）削減することができました。

② 用紙類購入使用量

職員1人あたりのコピー用紙等紙類購入使用量は、約73.2kg/人であり、目標（65.5kg/人）を達成することができませんでした。

③ 「みえ・グリーン購入基本方針」に基づき策定した「平成14年度物品等の調達方針」に定める購入実績

物品のグリーン購入は、県全体で平成11年度から取り組んできましたが、平成14年度から公共工事及び役務についても調達目標を定め、また、平成14年10月からは、県庁ISO14001で、新たに目標として設定しました。

県全体の調達実績は、「物品については、100%の調達目標に対して97.5%」、「役務のうち納入印刷物については、100%の調達目標に対して88.7%」でした。

また、「役務のうち清掃資材については、70%の調達目標に対して89.5%」であり、目標を達成しました。

(2) 経費節減額とCO₂低減量

① 電力・水・冷暖房用等燃料・公用車燃料・廃棄物削減量・コピー用紙等紙類購入使用量を経費に換算すると、平成13年度実績と比較して約2,984千円の節減となりました。

② 電力使用量等の削減により、地球温暖化の主要原因物質であるCO₂の削減は、約56トンと推計されます。

2. 環境に配慮した公共事業

(1)平成14年度は、「鳥羽志摩地域溪流環境整備事業」について環境調整システムにより計画段階から環境への負荷の低減等の検討を行い、環境調整システム推進会議で審議された結果、計画案どおり了承されました。

(2)県が発注する建設工事から発生する建設発生土、コンクリート塊などの建設副産物利用した公共事業は、1,300事業でした。

また、建設リサイクル法の対象となる建築物等の解体工事や新築工事等でコンクリート、木材等の再資源化等を行った公共工事(国、県、市町村等)は、1637件でした。

(3)三重県リサイクル製品利用推進条例に基づき、平成14年度までに42製品を認定し、県での購入実績は、建設資材等で17製品、約21,184千円でした。

(4)「みえ・グリーン購入基本方針」に基づき策定した「平成14年度物品等の調達方針」に定める公共工事の実績は、「間伐材を除く資材については調達目標100%を達成」しましたが、「間伐材については、調達目標5,000m³に対し約3,714m³」、また、「建設機械については、調達目標30%に対し約2,89%」に止まりました。(別表参照)

3. エコイベントの実施状況

イベントの環境配慮システムである「エコイベントシステム」では、34件のイベントや集会を認定し、次のイベントは特徴的な取組を実施しています。

- ①マイバッグ・マイゴミ袋・マイ箸、ゴミ削減・持ち帰りの取組(みんなで作る食・大地・健康フェスティバル)
- ②市町村発送迎バス(パーク&ライド)の取組(平成14年度三重県総合防災訓練)
- ③シャトルバス利用促進、花の種入り抽選券配布の取組(2003 花と緑の彩典みえ)

4. 環境に有益な事業

本来業務の中から、本庁及び県民局あわせて「環境に有益な影響を与える事業」として、新たに更新システムの環境目的・目標に設定した64事業のうち、他との調整不調により事業進捗が遅れた事業等を除いて、地球環境を視野に入れた環境保全や改善に貢献することができました。(別冊)

5. 法規制等の遵守状況

平成14年度は、全ての法的及びその他の要求事項について遵守されていることを確認しました。

(別表)

平成14年度グリーン購入実績（公共工事）

基本調達品目	目標値（%）及び目標の立て方	使用割合（%）
高炉セメント	100 高炉セメントを使用した生コンクリート（以下、「高炉生コン」という。）の使用を指定した平成14年度の工事における高炉セメントの総指定量（設計量）（kg）に占める実際の高炉生コンの使用量（kg）の割合とする。	100
再生アスファルト混合物	100 再生加熱アスファルト混合物の使用を指定した平成14年度の工事における再生加熱アスファルト混合物の総使用量（kg）に占める実際の再生加熱アスファルト混合物の使用量（kg）の割合とする。	100
再生骨材等	100 再生骨材等の使用を指定した平成14年度の工事（下層路盤工、基礎工、裏込工等）における再生骨材等（RC-40）の総使用量（kg）に占める実際の再生骨材等の使用量（kg）の割合とする。	100
間伐材	5,000 m ³ 平成14年度の工事における間伐材の使用量（m ³ ）とする。	（使用量） 3,714 m ³
排出ガス対策型建設機械	30 平成14年度に発注された建設工事における調査対象機種（台）に占める排出ガス対策型建設機械が使用された台数（台）の割合とする。	2.89